

航路下住民アンケートの実施結果について

2018年11月21日

みなとの空を守る会

I はじめに

国交省の都心低空飛行ルート計画（2020年3月までに実施する予定）の発表以降、航路下の住民のみならず多くの方々から低空飛行計画に疑念や不安、反対の声が一層高まっております。また、昨年11月におきた大阪での航空機からの落下物の事故等で多くの方々の不安な声がいっそう増大しております。

本年1月22日、第196回国会における安倍首相の施政方針演説で「羽田、成田空港の容量を、世界最高水準の百万回にまで拡大する。その大きな目標に向かって、飛行経路の見直しに向けた騒音対策を進め、地元の理解を得て、2020年までに8万回の発着枠拡大を実現します。」と述べました。

一方、この問題での世論の動向はどうでしょうか。国交省の計画の公表は多くの方に届いておらず、航路下の住民や勤労者（以下、住民等という）への認知度は率直に言ってあまり高いと言わざるをえません。

私たちの会としては、この問題で、直接航路下の住民の声を聞くことが必要だと考えました。そうした直接アンケートの取り組みを行ったのはおそらく私たち会の取り組みが初めてのことでないかと思います。

II アンケートを行った趣旨・理由

私たちは、本来こうした計画を実施しようとしている所管官庁である当の国交省が、住民や地域社会に広く問い、お互いの合意形成を図りながら進めていくことが必要であると考えますが、実際はそのようなことにはなっていません。

はじめに述べたような状況から、私たちは、地元中の地元である航路下の住民等を対象に、この問題を知らせるチラシとともにアンケートを実施し、この計画と問題点を大きく知らせ、地元住民等ははたして本当にこの計画を「理解」しているのかどうかを把握するために行いました。

Ⅲ 調査実施概要

1 目的

- (1) この計画に対して航路下の住民等の認知度が低いのではないかと考えたため、広報・拡散を図る。
- (2) 同時にアンケートを実施し、その結果をマスコミに発表、国などへの要望に取り入れる。

2 アンケートの方法

「受取人払」のはがきを印刷したチラシを全戸に配布し、アンケートを返信してもらおう。集約した中身を発表する。

3 アンケートの対象範囲

新航路下の左右1km幅の約9万世帯（本年5月1日現在の世帯数89,443戸。港区のホームページによる。）

Ⅳ アンケート結果

- 1 募金金額 約670,000円（11月15日現在）
- 2 配布枚数 約3万7800枚（航路下世帯数の42.00%）
- 3 配布人員 53名（延べ約250名）
- 3 配布時期 2018年9月1日～同年10月28日
- 4 到着回答数 1344通（11月19日現在）（配布枚数の3.56%）

5 アンケート結果（詳細。グラフ等は別紙参照）

(1) この計画をご存知でしたか？

A 内容を含めて知っている	37.20%	500
B 聞いたことはあるが内容はよく知らなかった	43.68%	587
C 全く知らなかった	17.93%	241

(2) この計画に対してどう思いますか？（複数回答可）

A 中止してほしい	84.60%	1137
B 不安	34.30%	461
C 賛成	1.34%	18
D いずれともいえない	1.71%	23

(3) (2) でA、Bを選んだ方のみお答えください。中止にしてほしい、または不安に思う要因として考えられるものをお選びください。（複数回答可）

(順位)

A 騒音	91.29%	1227	①
B 墜落の危険	69.72%	937	③
C 落下物の危険	82.37%	1107	②
D 資産価値の減少	48.88%	657	⑥
E 住環境の悪化	64.21%	863	④
F 健康への影響	51.49%	692	⑤
G その他 ※自由記載	19.72%	265	

(Gの自由記載から・抜粋)

・絶対反対 室内のラジオテレビが聞こえなくなる。小鳥たちも当然いなくなります。／・圧迫感／・うつ病になりかねない／・病院・大使館・学校もたくさんあります。それら諸団体の意見もご集約ください。／・もし落下物での事故、死亡事故などを起こした場合の損害賠償額は考慮されていますか？莫大ではないですか／・全ての基本となる環境の悪化が大変不安／・安全な港区を

選んだのでした。平穏なささやかな幸せを求めて。／・授業妨害／・病人にとっては、さらに騒音で体調が悪くなる。／・介護人がいるので不安です／・私は難聴なので、飛行機の音で会話とかTVとかが聞きにくくなると困る。／・静かな場所に移住してきた住民の権利を侵すものは誰か？／・子どもたちの遊び場を騒音危険で脅かして欲しくない。／・港区には大使館、TV局、病院が多く今でもヘリコプターの騒音にヒヒ悩まされています。その上に飛行機ですよ！不安は描き切れません。／・原子力事故同様、事故が起きてからでは遅いのです。人口密集地の上は絶対反対です。／・上空テロの危険もあると知り、怖い、たまに飛んでくるヘリの音ですらうるさいし心配なのにゼット機（事故が多い国のエアラインもあるだろう）は論外。／・騒々しい中、まだ1歳の息子と外で遊べないのと身の危険も感じます。／・現在の環境を守りたい。／・騒音がそんなに酷いなら、家とかアパート、マンション等の防音等の改修工事等の、費用は、補償して頂けるのだろうか？／・パニック障害なので、飛行機が頭上を通ると思うだけで、不安で仕方がありません。／・自然教育園等の野鳥、動物等に対する影響が気になる。／・ストレス／・安倍首相は美しい日本…などと言っているが首都の中にこのような危険、騒音地帯を作っては、言語道断ではないでしょうか。／・有名な学校、幼稚園、保育園、小学校病院の真上はあまりにも恐ろしい。／・部品落下、事故が起こった時の損害賠償など被害を受けた個人が航空会社に請求を起こすことが大変そうで不安。／・排ガスによるゼンソクなどの被害／・今までの生活が変わってしまうので不安に思っています。／・もし大量の死者がでたら天災として済みますのでしょうか。／・以前、空港から少し離れた所に住んだ経験あり。上空を飛ぶときは、その間話声が聞こえなかった。資産価値も下がった。／・高層ビルが多いので、風圧、ビル風がどうなるのか／・一度決まるとさらにルートがふえるのでは？と不安で仕方がないです。／・電波障害／・実際に影響を受ける地域の住民への事前の説明や理解を深める機会を与えずに実行に移すという決定プロセス自体に問題があり、こうした強行突破で住人の意思を無視した動きをすること自体が不安／・もしマンションが壊れ電気が切れるとエレベータが使えなくなる。私は高齢なので階段は下りる事が出来ない。恐ろしい！！／・月に1回ならまだしも、山手線と同じくらいで低空で飛行したら休まることができません。絶対だめです。／・隣接する横田米軍基地からの誤動作に因る、民間機との衝突墜落事故／・オスプレイも低空飛行する可能性があり、接触事故もありうる！便数を増やすことで注意が散漫になる人的事故がある。／・天皇が退かれた後住まわれるところである。小、中、高大学がたくさんあること／・低空飛行で、かな

りの圧迫感があり、小さな子にも恐怖であると考え。／・羽田にそれほどの便が離発着するとなると、モノレール、京急線、JRなどの公共の乗物も今以上に混雑し、通勤も大変になるのではと不安／・飛行機が排出するガスがエリアに継続的に下りてくる／など

(4) 国交省などに対する自由記載欄からの抜粋(各文章の後の番号は整理番号)

① 計画そのものに対する根本意見

・住宅密集地の上空を飛ぶこと自体おかしい。生活を脅かす計画など都民のことを考えていない、だんこ反対です。今住んでいる場所も環境が破壊されています。これ以上の開発はやめてください。 66

・長年地域住民は、自治活動、行政協力等によって、地域の環境安全、生活権を守ってきた。経済優先のため、それを破壊することは許されない。

146

・都心の密集地を低空で飛ばさなければならない必然性がなぜあるのか。全く理解できません。自然災害ですら、ほとんど人災といわれるなか、リスクがはっきりしていることは、ゼツタイ選択してはいけないのではないのでしょうか。 161

・なぜ人工【原文ママ】が密集している上空をルートにしたのか？普通の落下物では死傷者が出るのでは、飛行機の墜落では、大惨事になる事は明らかではないか、常識的の考えられない(NYテロの大惨事を思い出します)今1人のは5億円と聞きましたが、補償を考えれば、新しく海側に滑走路を造れば良いと思います。 169

・住宅密集地の上空に航路を設定する無謀な施策は撤回すべきである。若し事故が発生した場合の保障はどうなっているのか。例えば外国機による事故の場合における、訴訟はどうか、被害住民が非国会社【原文ママ】を相手にして(訴訟することは困難である。住民に苦勞を押し付けるもので、二重の負担となる。住民不在の施策であることをよく考えるべきである。

197

・地元住民をないがしろにした経済政策は、日本を駄目にする。低空飛行によって都心は確実に、美しい観光地からかけ離れた存在になり、住民生活への影響と、経済的損失とダブルパンチだ。 362

・騒音や墜落、落下物により、物的被害、人的被害が発生した場合、だれが責任を取るのか？特に騒音による。健康被害の因果関係の証明責任は、国民に押し付けられるのか？落下物は、近年どの航空会社が落としたのか不明

に終わり、問題となっている。多くのデメリット、リスクがあるにもかかわらず、それでも、現在の計画を実現して追求したい。公益とは何か？その公益は真に公益か？他により、デメリット、リスクの低い方法はないのか？計画を止めた上で、再検討すべきと思う。以上。 375

・新たな公害を住民に強いるもので国家の横暴である。第三、第四の首都圏空港の開設をすぐに始めよ。 418

・現在羽田空港への着陸は、住民に配慮して千葉から東京湾上空を飛んで、羽田手前で左旋回して着陸しています。自宅マンション屋上から見ると、千葉方向から次々と順番を待つ飛行機が見えます。しかし今度は東京湾でなく、都心を飛ぶこと。危険極まりないです。都民を危険にしてまで羽田への本数を増やす必要はない。 478

・飛行機そのものは完全に安全な物ではない、出来るだけ、住宅の上を飛んではいけない。 704

・本計画は航路下住民の生活権を著しく侵害するものであり絶対に容認できません。また、本計画の決定にたいするプロセスも著しく不透明で、不当なものです。 718

・閑静な住宅街並びに大使館の多い港区の頭上を飛行ルートなど、全く持って見識に欠ける知恵の無い無責任な計画だ。観光で外人客を取り込む事と引き換えに、この地域の伝統・文化を破壊する計画は未来に向かって必ず禍根を残すことになる。 746

・都心の上空で“テロ”でもおきたら誰が責任を取るのですか！？命の代わりはありません。多大なデメリットと引き換えにこれ以上の便利は望みません。以上。 759

・30機/時は異常・成田を使ってください。・滑走路の向きを変更すべき
・大きな事故が起こる可能性が増えるのは間違いない。行政は責任が取れるのか？原子力発電と一緒だ。 964

・十分な説明もなく住民を無視した計画は絶対許せない。このまま実施に至れば、既成事実として当初本数を勝手に増やすことは明白であり、計画自体の中止、撤回を強く希望する。話によると4時間の間に2分間隔120便が通過するなど都市として信じられない。他の国との比較などもってのほかである。 1035

・都心上空をこんな低空で飛行させるなんてとんでもない。墜落や落下物の危険が心配だし、騒音による健康被害も起こる可能性が高いので、絶対反対。計画撤回を求めます。 1054

・子どもが通う小、中学校も新飛行ルート上です。落下物、墜落の危険ももちろん不安ですし騒音による集中力(授業の)低下なども懸念しています。なぜわざわざ人の集中している都心の頭上を飛行ルートにしたのでしょうか。悪天候の場合は?その際の他のルートがあるなら初めからそのルートで良いのではないのでしょうか。 1108

・ヘリコプターが良く通るたびに声が聞こえなくなるほどの騒音です。先日飛行機が上空を通り非常にうるさかった。1日に何度も通るなんて考えただけで恐ろしいです。 1169

・ルート変更を望みます。現在のルートを維持してください。利便性より安全を重視してください。 1190

②1国交省の計画の進め方に対する意見

・危険性の少ない海のルートを変更するべきでない。オリンピックの為?なぜ変更しないとだめなのか説明がない。住民のことを国交省は、考えている?利便性・経済効果だけでないのか。 346

・実際に影響を受ける地域の住民への事前の説明や理解を深める機会を与えずに実行に移すという決定プロセス自体に問題があり、こうした強行突破で住人の意思を無視した動きをすること自体が不安・ロンドンの **ciyyairpot** ですら,**docklond** (港湾地帯) の倉庫や空き地が中心の地域を通るようにしていますよ。人口密集の高すぎる東京都心のよりによって、この経路を選ぶなんて、不合理すぎる。直ちに撤回を求める。 434

・万が一、上記の1つでも影響がある場合の対策室を設けるべき、その際すべてを保障するようにする。(騒音ストレスによる身体の影響は免れないので通院費全額国が負担または毎年保証金を支給すること) 440

・一度説明会に出たが、既に大筋決定している印象を受けた。広く住民の賛否を問う機会を何故設けないのか。 603

・これだけ住宅密集地の上空を低高度の航空機が飛ぶことは、様々な問題があり、住民コンセンサスがないうちの実施はあり得ないと考えます。

655

・これ程までに重大な影響を日常生活、健康に与えるような計画変更について、不透明な手続き(不十分なコミュニケーション)で実行しようとする行いは世界的にみても恥ずべき手法と自覚していただきたい。 665

・騒音や資産価値の減少についてお金とか、健康への影響に対する検診など保障してほしい、(やるなら) 684

・航路上、著しい騒音が予想される。学校、図書館等、公共施設に対する二重窓等の騒音対策は計画されているのでしょうか？住宅などの民間施設についてはどうなっているのでしょうか？ 737

・*そもそも国交省からの説明不足。*2020年五輪後、多数の外国人観光客が見込まれるエリア上空を飛ぶことによるマイナス印象の助長。*大使館も多い。 792

・住民の合意を得ることなく、計画を実行することは民主主義の原則に反する行為である。住環境の悪化を脅かし公共の「福祉」を奪う可能性が懸念されるため、計画の中止を国交省に要求する。 810

・まず試験飛行をしてそのデータを持った上で住民にその公表を掲げて民意を問うべき。全く納得できない！！ 831

・成田を主要港にした政策を変えることをどのように国民に説明し、実現に導くのか全く不可解。羽田空港の拡張工事は説明不十分。伊丹の二の舞にはなりたくない！ 880

・ルート決定プロセスに住民の意見（賛否）が必要不可欠なのか、又は単なる意見表明で決定に影響を与えないのか知りたい。都や区の意見は表明されたのか？ 887

・「地元」へ十分な情報拡散もせず、「理解を得た上で」というやり口になるに違いない。と、この情報を知ったからこそ思う。住民をだまして、国交省のメリットのみを重要視するのは悪徳です！！ 1133

・事故発生の場合、国交省はどう責任を取るつもりなのだろうか。立法処置が合法化すれば、何しやってもよいというものではない。 116

・近隣建築物の計画は、住民への周知を徹底させている割に、こういう広範囲にわたる影響の大きい事由についてこっそりやるのはいかなものか、国交省 1183

③ 国交省の計画の周知の仕方に対する意見

・この都心を低空飛行する事による弊害は計り知れない。環境悪化だけでなく事故があれば、甚大な被害が及ぶ。「地元の理解を得る」とは口先ばかりで、周知えされていない。 171

・国交省の説明は、航路変更が経済的に不可欠として、住民に対する犠牲を強いており、全く納得できない。東京を真に住み易い街にすることが一番大事なことです。 194

・この様な大切なことはまずもっと住民に広く伝えられるべき。もっと公

に広く大きく意見をつのるように。ポスターやチラシなどでももっと多く告知できるはず。そのうえで住民と議論して決めるべき。全く NG。 343

・とても大事なことなのに知らなかった事におどろいています。 355

・企業、公共施設、住宅が密集する港区に大型旅客機が頻繁に低空飛行することを全く知らなかった。空路を変更できないのか?日常生活や環境の悪化に大きな不安がある!国交省や港区からの説明責任は責任は大きい。

427

・計画を知らない人もいる。広報だけの説明は安易すぎ!!計画は見直すべきです。 448

・初めて知ったが「地元の理解を得る」ために、国交省はこれまで何を行ってきたのでしょうか? 674

・港区内で仕事をしているだけでは、情報が全く伝わってきません。情報をもっと届くようにしてほしい。 691

・1、実際のフライトで体験させてほしい。2、南風時でも現在は計画案ルートを使用していないと言います。何故、かかる案が出て来たのか、もっと説明をしてほしい。国交省から。3、この経路での着陸があれば、離陸もあるのでは。4、品川区では周知度が高いが、港区では余り話題となっていない。 1020

・テレビ各局で、内容を詳しく告知すべきです。高度が低すぎてビックリしています。これでは大反対されると思います。 1223

・何故このルートに決まったのかわかりやすく簡単にまとめて発表してほしい 1245

④ 現在の米軍の運用についての意見

・アメリカと交渉して横田基地を返してもらう努力をしてほしい。 288

・横田空域の不都合を設置したまま住民に犠牲を強いるやり方は容認出来ない。 348

・政府は、住民を恐怖生活に追いやる前に、「横田空域」を取り返すべし、港区の空は、アメリカのものではない。 384

・日米地位協定の見直し是正によって日本の空の安全安心さらには日本国土の保全に尽力すべきである。 486

・日本の空はアメリカのものなのか!日米地位協定を廃止せよ。 611

・ただでさえ米軍のへりで毎日うるさいのに、2分に1回も低空飛行を住宅地の上でするのはあり得ない。海側から低空飛行をすればよい。しかも

地元の理解を得ると言っておきながら、2年後にこうしようとしている計画があることなんて全く聞いたことがなかった。どうせ強行採決するのだろう。 696

・これより先に国はまず横田基地の返還を交渉すべき。横田飛行場を有効活用すればこのような計画は不要になります。 733

・日本上空の航路の大部分はアメリカ軍によって制限されたままだと聞いています。独立国として国民の利益のために働いてほしい。 850

・米軍ヘリの方がもっと低飛行で、大騒音 オスプレイが配備されたら大変です【原文ママ】。 ルートは南青山5丁目から六本木米軍ヘリポート 917

・本計画に伴う、住環境の悪化もさることながら、もっともっと優先すべきは区内の米軍基地（星条旗新聞社）の撤去だと思います。（ヘリの低空飛行による高頻度騒音と危険性） 980

・星条旗通りにある米軍基地地を低空飛行で発着するヘリコプターがただでさえ騒音著しい。これ以上の住環境悪化に加え、これに伴う危険度の上昇は、耐え難い。昨今のエールフランス機の都心の誤航行が都民の不安をあおったことを考えれば、新飛行ルートは甚だ容認できるものではない。現行の海上飛行にすべき。 997

・現状米軍ヘリの騒音もひどいのですが、都や区は何もしてくれません、羽田の件も同様で、事故が起こっても想定外で誰も責任がとらない。計画が実現すれば大事故です。 1175

・首都のそれも都心を大型機が低空で飛行するのは止めていただきたい。横田空域の全面返還、横田と厚木飛行場の民間利用の実現を進めていただきたい。米国の弱点、嫌がることを真剣に考えて日米地位協定の見直しを早急に進めていただきたい。よろしくお願いします。 1217

・羽田の拡張には賛成ですが、航路を海の上などには出来ないのですか？ 只今米軍基地のヘリコプターの発着時は話しも出来ないし、電話も聞きとれない、これがひんぱんにおきるのでは生活出来ません。 1294

⑤ みなとの空を守る会への感謝の意見

・知らなかったとは言え、びっくりしました。お知らせくださりありがとうございました！都道4号線（計画道路）も合わせて反対したいです！

73

・そもそも、なぜ増便する必要があるのでしょうか？”都民ファースト”を

忘れないでほしいです。教えて頂きありがとうございます。 334

・そもそも騒音や安全性を考慮して、現ルートにしているところ、利便性ばかり追求して、多くの都民の犠牲の下、手続きも一方的で（公にしているようであり大きく報道せず（させず?））、進めており、大反対です。表だって活動はなかなかできないですが、このように立ち上げて呼びかけをしていただきありがとうございます。この問題はずっと気になっていたのも本当に感謝します。 510

・今回、このチラシにて計画内容を知りました。静かな住宅環境を好み、子育て世代が多く住む白金、高輪エリアを守ってほしいです。騒音によるストレスは計りしれません。 1089

・港区には多くの外国人が居住しています。日本人の私ですらこれを拝見するまで知らなかったのですから、外国人はもっと知らないと思います。ぜひこのようなパンフレット英語版も配布していただきたいと思います。もっと反対の声が上がると思います。 1272

⑥ 計画に賛成の方の意見

・羽田空港を最大限活用して欲しい。 103

・羽田の発着枠不足は国の損失であり、増枠のために是非とも協力すべき。地域の住民のエゴで国益を損ねるようでは恥である。 156

・羽田空港が便利になり、東京の国際競争力が上がる事に期待する。 544

・また成田空港へ全てが戻るより良い選択であると思います。 576

・日本の将来を考えた場合世界から取り残されるべきでない。今のままの羽田の使われ方では、日本の未来はない。増便すべきである。我が家の上をとぶことになるが、日本の将来というマクロ的視点と個人的都合というエゴを天秤にかけた場合、私としては孫たちの日本の将来を考えたい。 953

・度々、羽田空港を利用しております。羽田空港周辺の住民方々は毎日、騒音や落下物への不安を抱えておられる事と思います。一方でその立地利便性や商業的機能は、日本国民のみならず、世界中の旅行者が享受しております。今回は、個人の利益よりも公共の利益が優先されるべき案件と理解します。国交省には事故への対応を速やかにしていただきたいと思ひます。 1071

V アンケート結果へのコメント

チラシの印刷やアンケートの受取人払いにかかる郵送料などの費用を全て募金に

よってまかないましたが、9万枚全ての印刷と配布はかないませんでした。しかしながら、多くの人々のご協力で航路下の全体の9万戸の42%にあたる約3万8000部の配布を行うことができました。下のアンケート結果（1）にも記載しましたが、この計画の内容を含めて知っていると回答した方が4割にも満たないことだったことからわかるように、航路下のみなさんに一定程度（42%）の広報ができたものと考えます。

アンケートも総数で、配布枚数の3.56%にあたる1,344通の回答を得ることができました。配布は、多くの方の協力のもとで行われました。配布にたずさわった方は約53名（延べ約250名）。ボランティアの方ばかりです。9月～10月はまだ暑い日が多く、区内は坂道も多く、苦勞して配布いたしました。

配布では、マンションなどのオートロックなどで配布できないところでも工夫して配りました。資料にあるように、「マンション管理組合・自治会の役員のみなさまへ」の手紙を配布時に携行し、管理人のいるところにはそういった手紙とアンケートの実物を示し、管理組合・自治会で、配布を承諾してもらえるようお願いしました。その結果、少くないマンション管理組合で快く配布を承諾していただきました。そのため、一般的な商業チラシなどに比べてかなり多くの配布ができたものと思われます。

アンケート結果は、（1）この計画をご存知でしたか？では、「A 内容を含めて知っている」方が4割に満たない一方、「B 聞いたことはあるが内容はよく知らなかった」と「C 全く知らなかった」をあわせて6割を超える回答がなされました。6割以上がこの計画を知らなかったという結果です。「C 全く知らなかった」方が2割近くいることもいかに国交省の周知の仕方が不十分なものであるかを示すものとも言えます。

アンケート（2）は、「B 不安」と応えた人が1/3を超え、実に約85%の方々が「A 中止してほしい」と回答をしています。航路下住民のほとんどがこの計画の中止を求めていることが明白になりました。

アンケート（3）の中止にしてほしい、または不安に思う要因として考えら

れるものを選ぶ質問では、Aの騒音が9割を超え、C落下物の危険が82%、Bの墜落の危険も7割を数え、E住環境の悪化も65%近くに及び、F健康への影響も半数を数えました。多くの方が不安におびえていることがわかります。

また、お名前の記載は1000名を超える人の記載（約77%）があり、電話番号やメールアドレスを記載された方は、590人近く（44%近く）に上りました。多くの方々がこの問題に大きな関心を示し、また当会に対し信頼を寄せていただいていることではないかと考えています。

はたして国交省は、こうした声をどのように考えるのでしょうか。

政府はこれで「地元の理解」をえられたことになるのでしょうか。この結果を真摯に受け止めてほしいと思います。

私たちは政府に強く強くこの計画の中止を求めたいと思います。

(以 上)

みなとの空を守る会

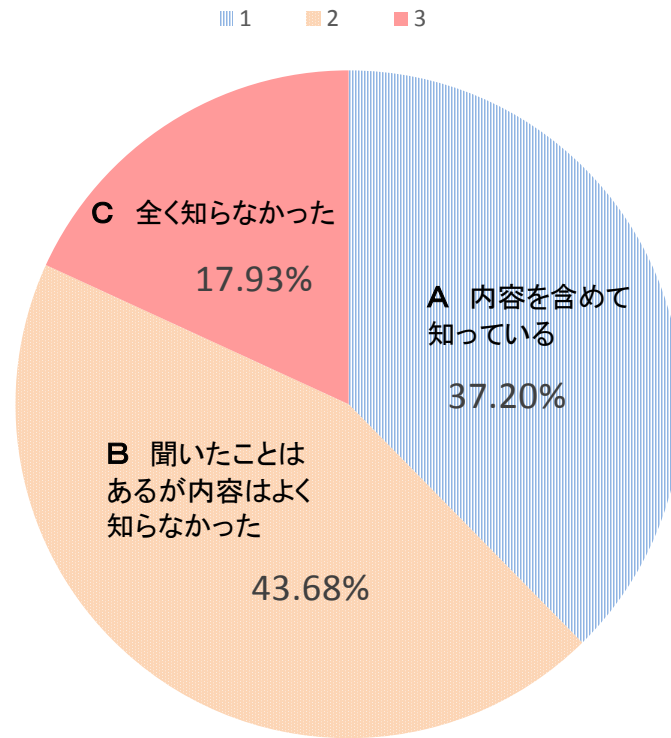
「羽田空港への低空飛行を伴う離着陸計画を考え、港区の空の平穏な環境の確保に努力する」ことを目的に活動しております。

会の電話番号**090-4523-0338**

共同代表 増間碌郎、皆川隆哉、杉下共幸、久保田明人
事務局 松戸廣

TEL 090-4915-4984 FAX 03-5418-4604

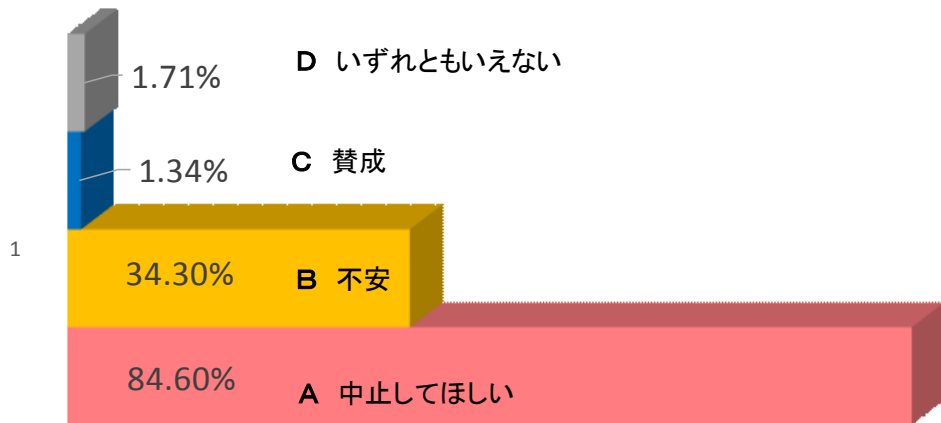
(1)この計画をご存知でしたか？



A	B	C
内容を含めて知っている	聞いたことはあるが内容はよく知らない	全く知らなかった
37.20%	43.68%	17.93%

(2)この計画に対してどう思いますか？(複数回答可)

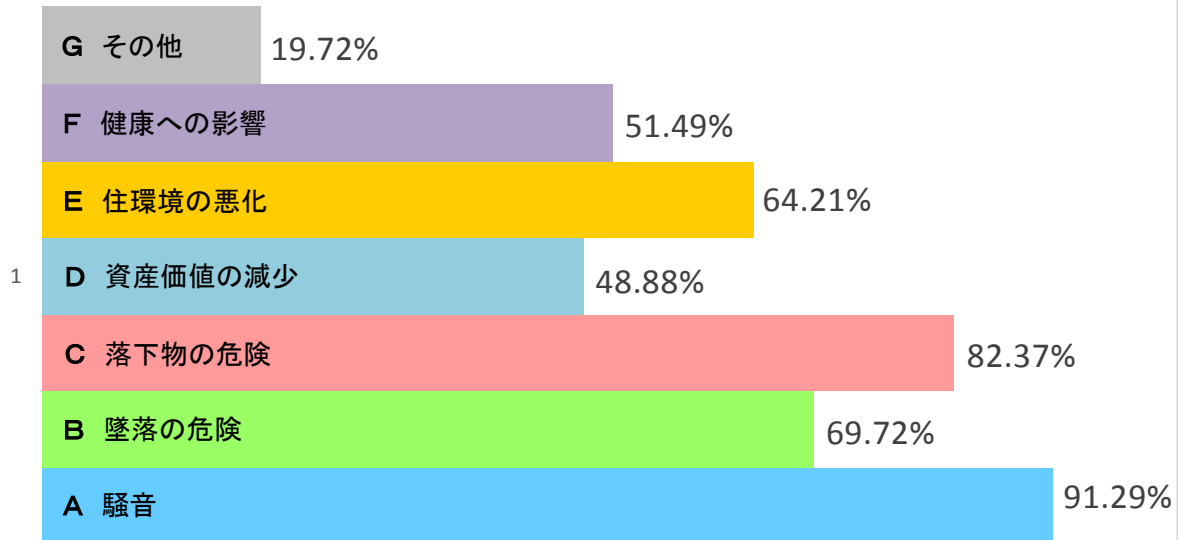
■ 系列4 ■ 系列3 ■ 系列2 ■ 系列1



	A	B	C	D
	中止してほしい	不安	賛成	いずれともいえない
%	84.60%	34.30%	1.34%	1.71%
数	1137	461	18	23

(3) 中止にしてほしい、または不安に思う要因として
考えられるものをお選び下さい。(複数回答可)

■ 系列6 ■ 系列5 ■ 系列4 ■ 系列3 ■ 系列2 ■ 系列1



	A	B	C	D	E	F	G
	騒音	墜落の危険	落下物の危険	資産価値の減少	住環境の悪化	健康への影響	その他
%	91.29%	69.72%	82.37%	48.88%	64.21%	51.49%	19.72%
数	1227	937	1107	657	863	692	265